

関係者の皆様へ

公益財団法人 助成財団センター
理事長 山岡 義典
<検印省略>

2017年度『助成財団フォーラム』開催のご案内

拝啓 2017年も慌ただしい年の瀬を迎えています、皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当センターの業務および運営につきましては、平素より格段のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

さて、「助成財団」にも大きなインパクトを与えた公益法人制度改革から早くも10年目を迎え、助成財団の皆さまはこの10年間、新たな法律・制度を遵守した適正な法人運営に邁進されつつ、制度上の課題解決や社会ニーズを反映した助成事業への転換、新しい事業の開発等に積極的に取り組んでこられています。皆さまのその取り組みに深く敬意を表する次第です。

一方、日本社会の発展に向けて、民間資金の導入を促進し民間公益活動の活性化を図るための「寄付社会の創造」への取組は、公益法人制度改革やNPO法人制度改革をはじめ官民一体となった活発化を目指し、その一端として毎年12月に実施される「寄付月間」の定着、遺言による寄付や資産寄付を支援する全国レガシーギフト協会の設立などが具体化されています。

また、国際的に展開される持続可能な開発目標(SDGs)/国連開発計画(UNDP)を視野に入れた企業のCSRやCSV活動への取組が進展する中、2018年1月より民間公益活動を促進する目的で休眠預金等活用法の施行も予定されています。また各地では市民主導型地域ファンドの設立など、助成財団以外の民間資金提供団体・制度等も多様化の一途をたどっています。

このような状況の下、今回のフォーラムでは制度改革10年の節目に鑑み、原点に立ち戻り『信頼される助成財団』をテーマとして、民間資金提供団体のリーダー格としてのポイントを共有すべく、別添の内容でセミナー及びフォーラムの開催を企画いたしました。

政府でも企業でもない民間非営利組織の一つとしての助成財団が、『助成』という行為を通じて持続可能な社会の実現に向け、どのように積極的な寄与を果たしていくのか？その大前提として社会からの信頼を得ることは欠くことのできない取組になります。

以上のような背景から今回のフォーラムでは、第Ⅰ部では公益認定等委員会から事務局長及び審査監督官をお招きし、「新制度における公益法人の運営のポイントと留意事項＝定期提出書類・立入検査の現況を踏まえて＝」(仮題)と題したセミナーを設け、制度改革10年を迎えた現状を捉えた今後の財団運営のポイント等についてご講演・アドバイスをいただきます。

また第Ⅱ部では、「信頼性を高める公益法人運営の在り方」と題した公益法人協会の雨宮孝子理事長の基調講演、それを受けて4名の方々にご登壇いただき、「制度改革が組織や事業の運営にもたらした影響と課題＝実践事例から＝」をテーマに各財団の取り組み事例をご報告いただきます。

以上のセミナーや基調講演、事例報告をベースに今一度原点に戻り「社会からの信頼を得る助成財団」としての存続を目指す取組について皆さまと忌憚のない意見交換を行いたいと考えております。是非ご参加賜りますよう、ご案内申し上げます。

なお、フォーラム終了後の交流会につきましては、助成事業に関わる多様な関係者との交流・ネットワーキングの推進をめざし、活発な情報交換の場として大いにご活用いただければ幸いです。助成財団の関係者はもとより、ご関心をお持ちの多くの方々のご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬具

2017年度 助成財団フォーラム

公益法人制度改革後の

法人運営の課題と展望

＝信頼される助成財団を目指して＝

1. 日時：2018年2月8日（木）13:00～17:30（受付開始は12:45から）
— 終了後、19:00頃まで＜交流会＞を予定 —
2. 場所：大手町ファースト スクエア カンファレンス（イースター2F）【Room B・C】
東京都千代田区大手町1-5-1 ファーストスクエア Tel 03-5220-1001
3. 定員：約150名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
4. プログラム
13:00 開会挨拶 山岡 義典（公財）助成財団センター 理事長
【第Ⅰ部 セミナー】
13:20 「新制度における公益法人の運営のポイントと留意事項
＝定期提出書類・立入検査の現況を踏まえて＝」（仮題）
内閣府 公益認定等委員会事務局 局長 相馬 清貴様
内閣府 公益認定等委員会事務局 審査監督官 山崎 光輝様
14:20 10分間休憩
【第Ⅱ部 フォーラム】「新制度における組織運営・事業運営を考える
＝より良い組織運営・事業運営の実践事例から＝」
14:30 第Ⅱ部主旨説明 田中 皓 助成財団センター 専務理事
14:40 (1) 基調講演 「信頼性を高める公益法人運営の在り方」
講師：雨宮 孝子様（公財）公益法人協会 理事長
15:20 20分間休憩（コヒブレイク）
15:40 (2) 「制度改革が組織や事業の運営にもたらした影響と課題
＝実践事例から＝」
事例報告
①太田 健さん（公財）キリン福祉財団 常務理事
②片山 正夫さん（公財）セゾン文化財団 常務理事
③小林 洋一さん（公財）電通育英会 専務理事
④坂本 達哉さん（公財）山田科学振興財団 専務理事
進行 蓑 康久さん（公財）住友財団 常務理事
16:50 質疑・意見交換
17:30 閉会
【第三部 交流会】 於・【Room A】
17:40 開会
19:00頃 終了（予定）

※ なお、プログラムの内容については、一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。